

国際防災協力と 防災文化の普及

国際社会での 防災の主流化と日本の貢献



先進国の中で日本ほど自然災害が多い国はない。日本は独自の防災文化を醸成し、1990年代から世界各国に向けて積極的に防災協力を進めてきた。3度の国連防災世界会議をホストし、日本の考え方を色濃く反映した各国が防災を進める指針のとりまとめに成功、これらに基づき、様々な国々に相手国にマッチした協力を進めてきた課程をご紹介します。

2020 2/5 水

18:00-19:30

名古屋大学減災館1階減災ホール

※予約不要・入場無料

西川 智

名古屋大学減災連携研究センター教授

※講演の撮影・録音はご遠慮ください。
※駐車場はありません。必ず公共交通機関をご利用ください。

主催：名古屋大学 減災連携研究センター

★お問い合わせ：TEL: (052) 789-3468